

## 20 特別勘定に関する指標等

### 【1】特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区分	平成26年度末		平成27年度末	
	金額		金額	
個人変額保険	314		298	
個人変額年金保険	-		-	
団体年金保険	-		-	
特別勘定計	314		298	

### 【2】個人変額保険（特別勘定）の状況

#### ①保有契約高

(単位：件、百万円)

区分	平成26年度末		平成27年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	-	-	-	-
変額保険（終身型）	477	1,433	471	1,424
合計	477	1,433	471	1,424

#### ②個人変額保険特別勘定資産の運用の経過

##### <運用環境>

- ・国内債券市場：国内長期金利は6月をピークに低下基調で推移しました。日本銀行がマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入を発表した1月以降は、金利水準が大幅に低下しました。
- ・国内株式市場：TOPIXは5月にかけて堅調に推移しましたが、夏場以降は中国経済の減速懸念による世界的な株安を受けて大幅に下落しました。その後は持ち直したものの、年明け以降は原油安や欧州銀行の信用不安などを背景に再び下落しました。
- ・海外債券市場：米国10年金利は、好調な米国経済指標などを背景に7月にかけて上昇しましたが、年明け以降は世界的な景気の不透明感などから低下しました。
- ・海外株式市場：S&P500は、夏場以降の中国経済の減速懸念や米国利上げ観測に伴う商品市況の下落などに伴って大きく振れる展開となりました。
- ・為替市場：日米金融政策の方向性の違いから円安が進行したものの、年明け以降は株式市場の下落などに対するリスク回避の動きから円高が進行し、対ドル、対ユーロともに円高となりました。

##### <運用結果>

- ・年度の運用利回りは△1.77%となりました。資産別では、国内債券（5.63%）、国内株式（△6.06%）、外国債券（△3.62%）、外国株式（△7.63%）となりました。

### [3] 年度末個人変額保険特別勘定資産の内訳

(単位：百万円、%)

区分	平成26年度末		平成27年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	8	2.8	8	2.9
有価証券	301	96.1	286	96.1
公社債	—	—	—	—
株式	—	—	—	—
外国証券	—	—	—	—
公社債	—	—	—	—
株式等	—	—	—	—
その他の証券	301	96.1	286	96.1
貸付金	—	—	—	—
その他	3	1.1	3	1.0
貸倒引当金	—	—	—	—
合計	314	100.0	298	100.0

### [4] 個人変額保険特別勘定の運用収支状況

(単位：百万円)

区分	平成26年度	平成27年度
	金額	金額
利息配当金等収入	8	13
有価証券売却益	—	—
有価証券償還益	—	—
有価証券評価益	93	75
為替差益	—	—
金融派生商品収益	—	—
その他の収益	—	0
有価証券売却損	—	—
有価証券償還損	—	—
有価証券評価損	61	93
為替差損	0	—
金融派生商品費用	—	—
その他の費用	0	—
収支差額	40	△ 5

### [5] 個人変額保険特別勘定に関する有価証券等の時価情報

#### ① 売買目的有価証券の評価損益

(単位：百万円)

区分	平成26年度末		平成27年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	301	32	286	△ 18

#### ② 金銭の信託の時価情報

当社は、平成26年度末、平成27年度末とも残高はありません。

#### ③ 個人変額保険特別勘定のデリバティブ取引の時価情報

当社は、平成26年度末、平成27年度末とも残高はありません。

### [6] 個人変額年金保険（特別勘定）の状況

当社は、平成26年度末、平成27年度末とも残高はありません。